

健康サポート隊！

その54

長引く胃の不調

ピロリ菌ではありませんか？

外来診療部



本格的な「食欲の秋」が到来しました。しかし中には「ずっと胃腸の具合が良くない」という方もいらっしゃるのではないのでしょうか。ただの胃もたれ？ 食べ過ぎ？もしかしたらその背後には別の原因が絡んでいるのかもしれない。

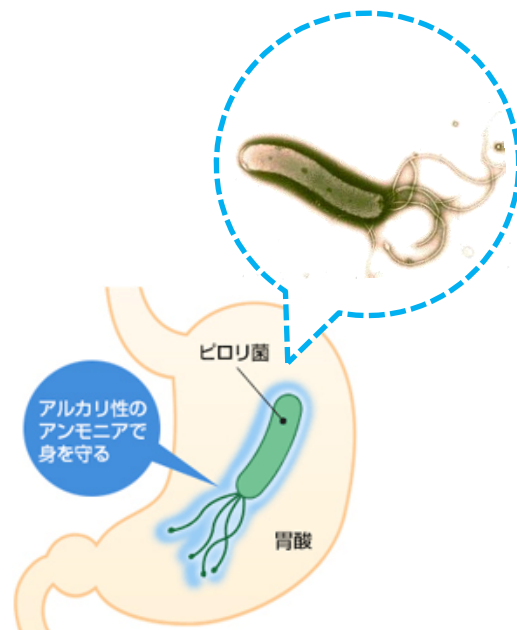
その名は「ヘリコバクター・ピロリ」

「ヘリコバクター・ピロリ（以下ピロリ菌）」という名の細菌。皆さん一度は耳にしたことがあるのではないのでしょうか。人間の胃に住み着き、「胃がん」の発生原因として一躍有名になった細菌です。

胃は通常、PH1~2 という強力な胃酸で外部からの病原体を殺菌しています。そのため、私たちは多少のことでは病気にはかかりません。

ではどうしてピロリ菌は殺菌されないのでしょうか。

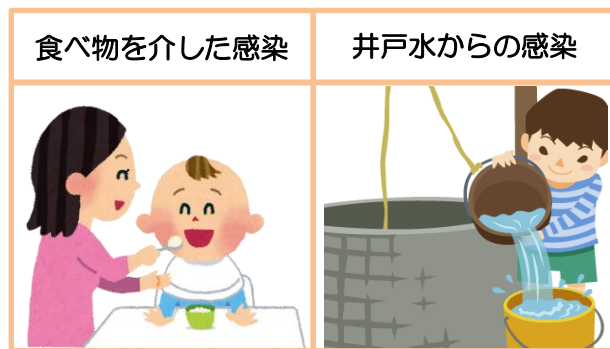
ピロリ菌はウレアーゼという特殊な酵素を出すことで、自分の周りにアンモニアのバリアを張り、自分の周りを中性にすることで酸から身を守っています。そのため、胃の中に住み着き、様々な不調を引き起こすことが出来るのです。



ピロリ菌はどこから感染する？

日本において、ピロリ菌の感染は **50歳以上の感染率が高く、若年層ほど低くなる**ことが大きな特徴です。

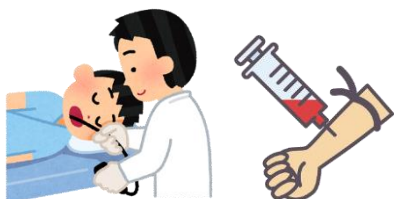
どのようにしてピロリ菌は胃に感染するのでしょうか。多くは幼少期に食べ物を介して感染する**経口感染**ですが、井戸水による感染もピロリ菌感染の特徴です。感染当時、上下水道が整備不十分であったためと推測されています。



ピロリ菌がいるのか検査をしてみよう。

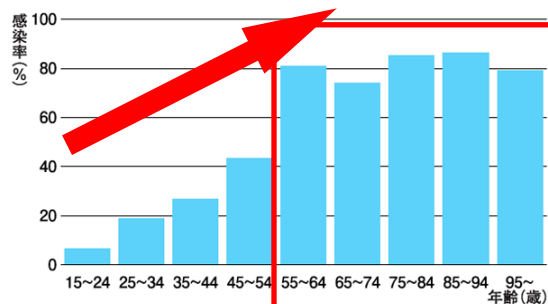
「胃の調子が悪く、もしかしたらピロリ菌に感染しているかもしれない…」と心配な人、家族にピロリ菌に感染している人がいる、そんな方は一度ピロリ菌の検査をしてみませんか。

ピロリ菌に感染しているかは、血液中のピロリ菌の抗体価を測定することでわかります。特別な準備を必要としないため、気軽に受けることができるのが特徴です。



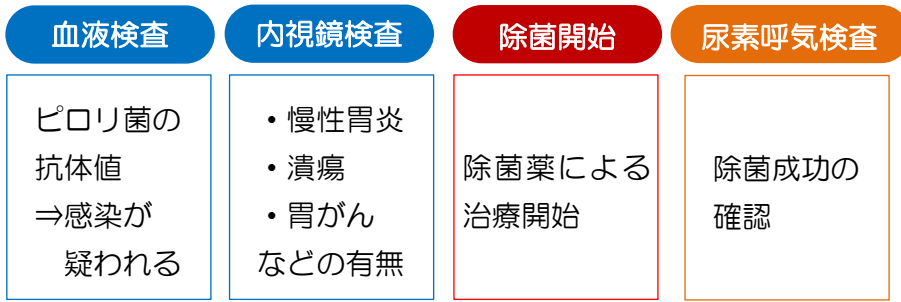
抗体価が高く、感染が強く疑われる場合は、**内視鏡検査（胃カメラ）**を受け、胃がん・潰瘍、胃炎などがいないかを確認します。感染が確認されたら、除菌薬を服用し、除菌を行います。

ピロリ菌の年代別感染率



※ (Asaka, M. et al.: Gastroenterology, 102, 760, 1992) から改変。
中高年世代の感染率は除菌によってこれより下がっている可能性がある。

ピロリ菌検査と除菌確認の流れ



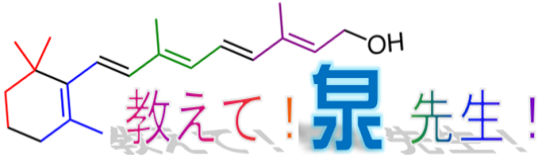
除菌後は、**尿素呼気試験**という検査を行い、きちんと除菌されたかを確認します。これは特殊な検査薬を飲む前と飲んだ後の呼気を調べて、ピロリ菌がいることで発生する二酸化炭素の量を測定する検査です。息を吹き込むだけですが、とても精度の高い検査です。

※ 春日クリニックではピロリ菌抗体価の血液検査とともに、除菌確認の尿素呼気試験も実施しています。



研究が進んだ現在では、ピロリ菌は胃がんだけではなく、様々な疾患に関連していると言われています。またピロリ菌を除菌することで胃がんの発生率を低下させるだけではなく、胃腸全体の不調改善も見込めます。もし感染が分かったら、しっかりと除菌・治療し、健康な胃腸を取り戻しましょう！

(臨床検査技師 中村)



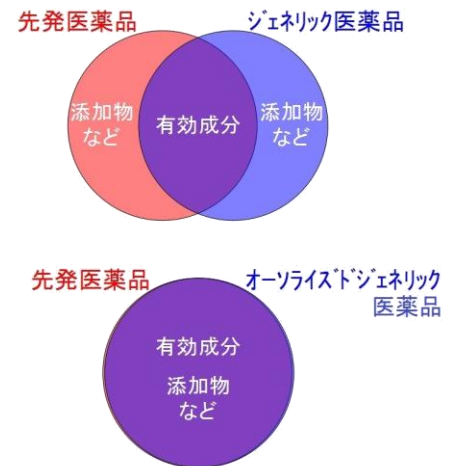
オーソライズド・ジェネリックについて



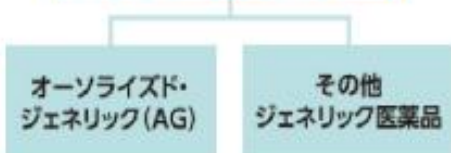
今回はオーソライズド・ジェネリック (AG: エージー: Authorized Generic) について紹介します。

質問 1) オーソライズド・ジェネリックとは…?

「許諾を受けたジェネリック医薬品」、「公認されたジェネリック医薬品」という意味です。先発医薬品と有効成分、原薬、添加物および製法等が**すべて同一のジェネリック医薬品**(錠剤の刻印や薬のシートのデザインは異なります)です。より安心感が高くなったジェネリック医薬品です。今までジェネリックを使っていない方、不安がある方にもおすすめのジェネリック医薬品です。



ジェネリック医薬品(後発医薬品)



質問 2) 一般的なジェネリック医薬品との違いは…?

一般的なジェネリック医薬品も有効成分は先発医薬品と同じで、先発医薬品との同等の薬効・作用を持つ事が証明されていますが、原薬、添加物・製法などが異なる場合があります。

質問 3) オーソライズド・ジェネリックでもお薬代は安くなる?

一般的なジェネリック医薬品と同様に、先発医薬品よりも4~5割程度、安くなります。

春日クリニックでは患者さん負担の軽減と医療費の軽減等を考慮しオーソライズド・ジェネリック (AG) を中心に安心して飲んでいただけるジェネリックを採用しています。

以上、不明な点がございましたらご相談ください。